

## 官製談合の全容解明と再発防止並びに職員の綱紀粛正を求める決議

去る、平成３０年１０月２２日、昭和病院企業団が運営する公立昭和病院において、同病院の空調設備の保守整備委託業務事業で入札に関する情報を事前に漏らしたとして、当企業団職員が官製談合防止法違反等で逮捕、起訴された。

言うまでもなく談合は、公平・公正な競争を阻害するばかりでなく、構成市民に多大な不利益を与える行為であり、全体の奉仕者として厳正に職務を遂行すべき公務員が、構成市民の信頼を失墜させたことは極めて遺憾である。

よって、本議会は、二度とこのような不祥事を繰り返さないよう、昭和病院企業団は今回の事件を深刻に受け止め、官製談合の全容と原因を徹底究明し、再発防止を図るとともに、公務員倫理の確立に向けた職員の抜本的な意識改革や服務規律の徹底を図るなど、綱紀粛正に一丸となって取り組み、一刻も早く市民の信頼回復を図るよう強く求める。

以上、決議する。

平成３０年１１月２６日

昭和病院企業団議会